

建築家とつくる街「スロータウン道伯」 スローライフからスロータウンへ

3つの理念

Slow town douhaku

[スロータウン道伯]

快適に心豊かに暮らすための**建築条件付分譲〈12区画〉**

自由設計
注文住宅

みんなが気持ち良く生活するための
小さなルールづくりをします。
土地購入から家づくりまで
夢あるスロータウンづくりを
始めましょう。

前面道路から5mの範囲は柵や塀をつくらず、それ以外は90cm以下の柵までとします。

既製品のアルミカーポートではなく、ビルトインまたは街並みにあったデザインにします。

建て物を隣地境界線、道路境界線から1m以上後退させ、通風や採光に恵まれた環境をつくります。

隣地との関係に気を配り、外壁の位置や窓の位置に配慮します。

深くて低い軒、濡れ縁などで軒下空間を豊かにします。

屋根は銀黒で、切妻または片流れとし、南向きの屋根には太陽光パネルが載ります。

外壁は部分的でもよいので、木材を必ず見せます。

屋外設備機器は塀などで隠します。

1 建築家とつくる新しい住まいと街

- 軒下、縁側、庭、植木など自然と共に暮らした日本古来の家の良さを取り入れながら、それぞれの生活スタイルに合ったオリジナルな住まいを提案します。
- 隣同士が互いに心地よく暮らせるように、建物の配置や窓の位置、外構などに配慮した設計ガイドラインを提案し、全体が調和したゆとりのある美しい街並みをつくります。
- 公園を中心に、車道、歩道、駐車場などの半公共スペースの景観に配慮します。
- 県産材として最高品質を誇る諸戸の檜や日本三大美林の一つ吉野杉などの国産材を使用できます。また、無垢の床材、土壁、自然塗料など、長く快適に住まうための品質を大切にします。

2 地域の工務店による信頼できる家づくり

- 建築家と地域の工務店、職人、専門業者がプロジェクトチームをつくり、顔の見える家づくりをサポートします。
- 敷地の風土を熟知し、さらに地域に根差した人間関係を大切にするので、家が完成した後も責任を持って携わった家を見守ります。

3 自然エネルギーと最新技術との併用による環境に配慮した街づくり

- 東京大学前研究室の監修により、自然の光や風をシミュレーションすることで、夏場の風の通り道や冬場の陽だまりを配置計画に取り入れます。
- ENEOSとのコラボレーションにより実現する太陽光発電とエネファームとのダブル発電を標準装備することで、CO₂排出と消費電力の大幅な削減を目指します。



太陽光発電システム



エネファーム



床暖房